

# IV 各市町教育委員会の 特色ある取組



なかどまり町民文化祭（小泊会場）  
10月14日（土）・15日（日） こどまり学園



## IV 各市町教育委員会の特色ある取組

### 五所川原市教育委員会

- 1 事業名 令和5年度 子どもフェスティバル  
「～楽しんじゃおう！クリスマス！～第23回子どもフェスティバル」
- 2 事業の趣旨  
こどもたちの活動機会や親同士の交流が減少傾向にあるため、親子が楽しく遊べるイベントを開催し、こども同士だけでなく親同士、さらには多世代交流し、地域とのつながりを深める。
- 3 期日 令和5年12月17日（日）  
※前日の16日（土）は、段ボール迷路の製作及び迷路体験のみ開催
- 4 場所 五所川原市中央公民館
- 5 参加対象 市内の小学校に通う小学生とその家族
- 6 内容  
《参加人数》  
前日 参加家族3組、参加人数8人（小学生3人、未就学児等2人、保護者3人）  
当日 参加家族46組、参加人数144人（小学生56人、未就学児等22人、保護者66人）

五所川原市中央公民館全館を使用し、親子で自由に回って体験し、一日中過ごせるイベントを実施した。

実施場所	各 コ ー ナ ー
1階	段ボール迷路、軽スポーツ体験、いろいろな遊び1階、茶道体験、囲碁体験 ・「軽スポーツ体験、いろいろな遊び1階、段ボール迷路」は、回数制限なく何度も楽しめるものとした。 ・「茶道体験」は、実施回数と開始時刻、1回あたりの家族数を決めて行った。
2階	おはなし会、クリスマスリース作り、クリスマス絵本貸出、いろいろな遊び2階 ・「おはなし会」は、ごしょがわらこども読書活動推進実行委員会に協力を依頼し、「第2回読み聞かせフェア2023」として3団体が参加し、午前3回、午後1回開催した。 ・「クリスマスリース作り」は、紙だけで簡単に作れるものとした。さらに、短時間で完成するよう、リースに貼るだけの折り紙で作った飾りを用意した。 ・「クリスマス絵本貸出」は、クリスマスの絵本に限らず、たくさんの本を準備した。 ・「いろいろな遊び2階」では、たくさんカードゲームから好きなものを選び、家族や友達同士で楽しめるものとした。また、知恵の輪など気軽に挑戦できるものも用意した。
3階	模擬店（豚汁、さつまスティックの販売） ・おにぎりを持ってきてもらうことで昼食となるようにした。

できるだけ多くのコーナーを回ってもらうようスタンプラリー形式とし、各コーナーを体験後、スタンプを押すこととした。また、帰る際にはスタンプラリー用紙を受付で確認し、キャンディーのプレゼントを渡した。

前日の16日（土）は、巨大な迷路を段ボールで作る体験をしてもらうため、段ボール迷路の製作体験を実施した。

## 7 成果と課題、今後の方向性

今回子どもフェスティバルでは、すべてのコーナーでこどもたちが体験できる内容として実施した。

茶道体験では、普段の生活ではなかなか触ることのない茶せんを全員に渡して一人ひとりに抹茶を点ててもらい、それを味わってもらった。協力団体である遠州流茶道五所川原東支部の方からは、このようなやり方は初めてということだったが、こどもたちのために茶せんでは抹茶を点てるという体験を組み入れて実施することに賛同し快く協力してくださった。

参加者からは、「なかなか体験できない茶道を体験できてよかった」との感想があった。



囲碁の体験では、こどもによって興味の度合いが異なるため、囲碁についての説明のほか、囲碁のアニメの紹介、囲碁に触れる、囲碁の対戦を体験してみるなど様々な体験の仕方を用意してくださった。

参加者から、「興味のある囲碁を体験できて良かったので、引き続き教えてもらうため囲碁サークルに行ってみる」との感想があった。



「クリスマスリース作り」では、製作体験を待つ行列を想定し、順番待ちの番号札を用意しておいたが、使うことなく終了した。紙だけでクリスマスリースを作ったが、参加者の中には紙ではなく本来のリースを期待していた人がいた。次回工作コーナーを実施する場合は製作するものとその材料について検討したい。



「おはなし会」は開催時間をスタンプラリー用紙に記載し、周知を図った上で実施した。しかし、開始時刻間際になってもこどもたちが集まらない時があり、全館に放送しておはなし会の開催を告げた。おはなし会は話の内容に引き込まれたり、楽しくて笑いながら聞いたり大変好評であった。



「クリスマス絵本貸出」はたくさんのお本を準備していただいたので、興味のある本をその場でじっくり読んでいるこどもたちがいた。



「いろんな遊び2階」ではボランティアの協力者が自身のカードゲームを持ってきて参加者に楽しんでもらった。何種類ものカードがあり、時間が足りない位であった。参加家族からは「同じものを買って家族で楽しみたい」ととても喜んでいた。



「豚汁」、「さつまスティック」の販売では、完売はしなかったものの美味しくいただくことができた。飲食スペースが不足することがなく、参加者はゆっくり食事することができた。

開催前日の段ボール迷路の製作体験に親子の参加者を募ったところ、3家族8人の参加があった。製作中は静かに集中して取り組んでいたが、完成後に段ボール迷路を体験すると、時間ギリギリまで何度も段ボール迷路に挑戦していた。

準備段階では、段ボールを集めるため病院やドラッグストアに協力をお願いして回った。迷路に適した大きさの段ボールを集めるのは時間がかかった。10月ごろから集め始め、結果的には十分すぎるくらいの段ボールを集めることができた。迷路の製作には半日かかったが、次回作ることがあるなら、迷路の形そのものを変えるなどし、もっと効率的に作る方法を見出したい。



段ボール迷路製作



段ボール迷路完成

今回の子どもフェスティバルはコロナ禍のため4年ぶりの開催となった。今年度初めて、4月に開催していたものを12月のクリスマスに合わせて開催したが、クリスマスツリーや電飾、クリスマスソングのBGMを流すなど、クリスマスの雰囲気を楽しめるイベントとなった。

80組限定として募集し、市内すべての小学生にチラシを配布したが、定員には満たなかった。しかし、当日はあまり混雑することがなかったので、参加者から、「行きたいコーナーを待たずに回ることができたのでよかった」との感想があった。次回は参加定員を設けるかどうか検討したい。また、保護者からは「冬季はこどもたちが走り回れるイベントが少ないため、こどもが元気に走り回れてよかった」など、満足できたという感想が多かった。当日参加したこどもたちの楽しそうな笑顔や協力者の充実した様子から、関係者も含め、楽しく時間を過ごせたのではないかと思います。協力団体の参加者は高齢の方が多かったため、開催趣旨でもある、参加家族と世代を超えて交流ができ、地域とのつながりをもてたのではないかと思います。

【当日の様子】



玄関ロビー・受付



いろいろな遊び1階



正面玄関



手前が軽スポーツ、奥が段ボール迷路



昼食・休憩コーナー



豚汁・さつまスティック販売

～楽しんじゃおう!クリスマス～  
第23回  
**子どもフェスティバル**

親子で一緒に楽しく過ごしませんか? パパ同士、ママ同士、さらに世代を超えてつながって、みんなでクリスマスを楽しみましょう!  
前日の土曜日に段ボール迷路を一緒に作ってくれる親子も同時募集!

日時 2023. **12.17** (日) 10:00~15:00  
会場 五所川原市中央公民館 住所 五所川原市宇ツ谷 504-1  
対象 市内在住の小学生とご家族  
※子どもだけの参加はできません。  
参加費 無料 (豚汁、さつまスティックは有料です。)  
定員 80組 ※定員になり次第締め切ります。  
申込 QRコードから12月1日(金)以降にお申し込みください。  
読み取れない場合は市ホームページから検索してください。申込締切 12/11

子どもフェスティバル

<b>体験コーナー 1階</b>	<b>工作・おはなしコーナー 2階</b>	<b>模擬店コーナー 3階</b>
★段ボール迷路 ★軽スポーツ体験 ★いろいろな遊び体験 ★囲碁体験 ★茶道体験	★クリスマスリース作り ★おはなし会 ★クリスマス絵本の貸し出し	豚汁 200円 11:30から販売予定 さつまスティック 100円 11:00頃から販売予定 ※おにぎりを持ってきてOK!

※コーナーは都合により、変更となる場合があります。

**スタンプラリー**  
★1・2階で実施!  
※入れ替え制のコーナーは、各コーナーで時間を確認してください。  
※作った作品を持ち帰る袋をご準備ください。

**段ボール迷路をつくらう!**  
子どもフェスティバルで使う巨大段ボール迷路を親子で作ってみませんか?できあがったら、先に体験しちゃいましょう!  
日時 12月16日(土)午前9時半~12時 **前日だよ!**  
場所 五所川原市中央公民館 大ホール  
定員 親子20組/申込締切 12/11  
服装 汚れてもいい服装/持ち物 軍手  
→12/1以降に右のQRコードから申込  
読み取れない場合は市ホームページから検索してください。 **第23回子どもフェスティバル**

段ボールの持ち込み大歓迎!

【お問い合わせ】  
五所川原市教育委員会 社会教育課  
電話 0173-35-2111 (内線 2952)  
住所 五所川原市宇布屋町 41-1  
主催: 五所川原市教育委員会  
協力: 地域の皆様/遠州流茶道五所川原東支部/囲碁サークル/  
青森県青少年健全育成推進員五所川原市協議会/五所川原市食生活改善推進員会  
ごしよがわら子ども読書活動推進実行委員会/五所川原市立図書館 順不同

配布チラシ

~楽しんじゃおう!クリスマス~  
第23回  
**子どもフェスティバル**  
☆スタンプラリー☆

**1階 大ホール**

軽スポーツ体験  
楽しく体を動かそう!  
いろいろな遊び体験  
やったことあるかな?  
段ボール迷路  
巨大迷路に挑戦! 何度でもOK!

スポーツ    遊び    迷路

**2階 第3会議室**

いろいろな遊び体験  
どんな遊びがお楽しみ!  
見るだけでもOK!

遊び

**2階 第1会議室**

クリスマスリースづくり  
紙を使って簡単につくれます!  
※順番予約の番号札をもらおう!

リース

**3階 第1研修室 (大広間)**

おいしいよ!  
豚汁 200円  
さつまスティック 100円

**1階 談話コーナー**

囲碁体験  
囲碁に  
触れてみよう!

囲碁

**2階 サークル室**

クリスマス絵本貸出し  
見るだけでも楽しいよ!

貸出し

**2階 音楽室**

おはなし会  
どんなおはなしかな?

おはなし

1回目 10:30~10:45  
2回目 11:00~11:15  
3回目 11:30~11:45  
4回目 13:30~13:45  
—お昼休み—

**1階 和室**

茶道体験  
どんな味かな?

茶道

※入れ替え制のため、予約をしよう!

→裏面に会場図があります。

スタンプラリー用紙

《会場案内図》

**1階**

大ホール  
・軽スポーツ  
・いろいろな遊び  
・段ボール迷路

ステージ

受付

自動販売機

エレベーター

2階へ

「クリスマスラリー」

囲碁体験

談話コーナー

正面玄関

2階へ

和室

茶道体験

**2階**

第3会議室  
・いろいろな遊び

クリスマス絵本貸出し

音楽室

第1会議室  
・おはなし会

クリスマスリースづくり

**3階**

さつまスティック 100円

出入口 → → → → 出入口

第1研修室 (大広間)

豚汁 200円

~楽しんじゃおう!クリスマス~  
第23回  
**子どもフェスティバル**

☆各コーナーをまわってスタンプを押してね。  
☆入れ替え制、順番制のコーナーは予約をしてください。順番  
までにいなかった場合はキャンセルになる場合があります。  
☆豚汁、さつまスティックの売り切れの場合はご了承ください。  
☆子どもだけで行動せず、家族と一緒にたくさんのコーナーを  
楽しんでください。  
☆帰りに受付でこの用紙を必ず見せてくださいね☺

会場案内図

# つがる市教育委員会

1 事業名 つがる市スポーツタウン活性化協議会  
「つがる市スポーツフェスティバル」

## 2 事業の趣旨

つがる市スポーツタウン活性化協議会は、市民の健康づくり・体力づくりを推進するとともに、つがる市総合体育館を含むスポーツ資源を活用し、自主的な民意提言による民間活力の参画と、それを補う効率的な行政支援をもって、「地域経済力の活性化」と、それを背景とする「活力あるまちづくり」の推進に取り組むことを目的とする。

3 期間 令和5年10月14日（土）・15日（日）

4 場所 伊藤鉱業アリーナつがる

5 参加対象 全市民

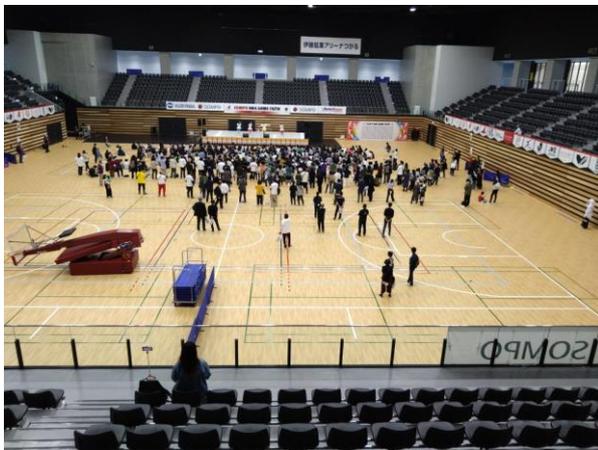
## 6 内容

	14日（土）	15日（日）
体験する	<ul style="list-style-type: none"><li>・まちなか健康ウォーク in 木造</li><li>・軽スポーツ体験</li><li>・フィットネス体験</li><li>・健康チェック</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・軽スポーツ体験</li><li>・フィットネス体験</li><li>・あそびバ！</li><li>・キッズチャレンジ（バスケ・バレー・サッカー・野球）</li><li>・交通安全体験コーナー</li><li>・サポカー体験会</li><li>・セニアカー体験</li></ul>
観る	<ul style="list-style-type: none"><li>・つがる市長杯 ミニバスケットボール大会</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・あおもり SOMPO パーク 企業ブース</li><li>・りんご娘ミニライブ</li><li>・3×3バスケットボール大会 in つがる</li><li>・体験ブーススタンプラリー</li></ul>
食べる	キッチンカー、屋台 18 店	

## 7 成果と課題、今後の方向性

初めての試みとなった「つがるスポーツフェスティバル」は、他の秋の行事と重なり、参加者人数の確保に苦慮した。内容については、盛り沢山で大変賑わった。次年度も官・民・学が一体となり「活力あるまちづくり」の推進に取り組み、スポーツを楽しめるフェスティバルを企画したい。

☆当日の様子



観て、食べて、体験しよう!

# TSUGARU SPORTS FESTIVAL

つがるスポーツフェスティバル

2023年10月14日・15日  
10:00~16:00

会場 伊藤鉱業アリーナつがる (つがる市総合体育館 (つがる市役所となり))

**体験可!!**

**14日** まちなか健康ウォークin木造

**14日・15日** 軽スポーツ体験 フィットネス体験  
ピンポンリング・卓球など

**15日** **SOMPO BALL GAME FESTA**  
トップアスリートたちと色んな運動にチャレンジしよう

第一生命 健康チェック

交通安全体験コーナー

サポカー体験会・セニアカー体験会

**観可!!**

**14日** 9:00 つがる市長杯  
ミニバスケットボール大会

**15日** あおもりSOMPOパーク企業ブース  
いろんな企業が楽しいブースでおもてなし

12:00 祝! TIF2023 全国選抜LIVE優勝!  
りんご娘ミニライブ

13:00 3×3バスケットボール大会 in つがる  
スタンプラリー開催

※体育館内は外履きのままでの入場ができませんので、内履きをご持参ください。

主催 つがる市スポーツタウン活性化協議会 共催 つがる市・つがる市教育委員会  
協力 損害保険ジャパン株式会社 一般社団法人日本トップリーグ連携機構 青森県警察 第一生命  
協賛 特定非営利活動法人つがる市スポーツ協会内

チラシ 表面

## SOMPO BALL GAME FESTA in つがる

開催日 2023年10月15日(日) 会場 伊藤鉱業アリーナつがる (つがる市総合体育館)

**参加費無料!**

オリジナルTシャツプレゼント!

当日はプロカメラマンが撮影!

当日写真はお持ち帰り! 詳細やサンプルはHPよりご覧ください!

**あそびバ!** 対象 年長・小学1~3年生と保護者・引率者  
定員 80組160名  
親子で参加 9:00~11:45 (受付8:30~)

体験できる4競技 40分ずつ順番にチャレンジ!

元日本代表などのアスリートから4種の球技を教えもらい、自分のやりたい種目を選んでみよう!

初歩・導入部分から教えてもらえるので、未経験でも楽しめます!

体験できる4競技: バレーボール、バスケットボール、サッカー、ソフトボール

お申し込み方法: QRコードを読み取り、専用申込サイトよりお申し込みください。 ※サイト内の注意事項をよくお読みの上でお申し込みください。  
【申込期間】2023年9月1日(金)~9月30日(土)  
お問い合わせ: NPO法人つがる市スポーツ協会 TEL: 0173-46-2854 MAIL: npo@tsugaru-taikyo.jp

主催 つがる市スポーツタウン活性化協議会  
一般社団法人日本トップリーグ連携機構  
共催 つがる市・つがる市教育委員会  
後援 スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会  
協賛 トップスポンサー: SOMPOホールディングス株式会社  
スポンサー: クリヤマホールディングス株式会社  
ゼビオグループ  
協力 特定非営利活動法人つがる市スポーツ協会

店頭限定 10%割引

チラシ 裏面

# 鱒ヶ沢町教育委員会

1 事業名 キッズ育成事業・日本遺産「北前船寄港地」利活用事業  
「あじがさわ・のへじキッズ歴史探検ツアー」

## 2 事業の趣旨

日本遺産「北前船寄港地」3港連携事業の一環として、鱒ヶ沢町・野辺地に住む児童を対象とした相互見学会を開催し、お互いの町の歴史や特徴について学び、各町の日本遺産や歴史に関する知識の習得や、ふるさとの魅力に気づいてもらうことを目的とする。

3 期日 ① 野辺地探検編 令和5年7月23日(日)  
② 鱒ヶ沢探検編 令和5年7月29日(土)

4 場所 ① 野辺地町内  
② 鱒ヶ沢町内

5 参加対象 鱒ヶ沢町、野辺地町に住む小学校3年生から6年生の児童

6 内容 ① 野辺地町の歴史を探検

- ・ 西光寺のシダレザクラ見学
- ・ 愛宕公園の石畳、花鳥号見学
- ・ 野辺地八幡宮見学
- ・ 常夜燈公園のみちのく丸見学

② 鱒ヶ沢町の歴史を探検

- ・ 町奉行所跡見学
- ・ 白八幡宮境内見学
- ・ 天童山公園見学
- ・ のへじふるさとかるたの交流体験
- ・ 来生寺の見学

## 7 成果と課題、今後の方向性

本事業に参加した両町のこどもたちの大半は、保護者が同伴しない遠征が初めてであり、参加にあたって多少の不安を抱えていたようだ。しかし、町の歴史、北前船文化を学ぶという同じ目的をもって行動、体験していく中で、仲間と交流を深め、共に学ぶ姿勢に変化していった。これは、こどもたち自らが主体的に考え、協調性をもって行動したという成果である。こどもたちが自分の目で見て、感じて、考えて行動することにより、「たくさんの友達ができた」「また参加し歴史文化を学びたい」といった感想を述べており、喜びと楽しさ、向上心と郷土愛が養われた実りある事業となった。

一方、現地への移動に時間を要することから、学習時間が制限されてしまうため、参加者には事前にワークショップやビデオ会議による勉強会を実施するなど、工夫や改善が必要である。

今後も、日本遺産「北前船寄港地」3港連携を軸に、野辺地町、深浦町との連携を強化した事業展開を図り、こどもたちの育成を推進する。

## ☆鱒ヶ沢・野辺地歴史探検ツアー 児童感想

### 【野辺地編】

- ・ 神社のお参りの仕方がわかった。
- ・ 八幡宮の中に入れて嬉しかった。
- ・ 北前船のことを知れた。桜も運んできたのはびっくりした。
- ・ 愛宕公園の知らないことを知ることができて嬉しかった。
- ・ 常夜燈が運ばれてきたことにびっくりした。
- ・ いろんなところを見ることができて楽しい一日だった。
- ・ 鱒ヶ沢にも早く行ってみたい。



### 【鱒ヶ沢編】

- ・ 本や説明だけではわからないこともあったけど、自分で行って見てみるとわかることがいっぱいあった。今度は鱒ヶ沢のお祭りを見に来たい。
- ・ 昔の船絵馬や神社を見ることができて嬉しかった。また鱒ヶ沢に来たいので、早く見学会をやってほしい。深浦町にも行ってみたい。
- ・ お寺の人の話が面白かった。古い建物でカッコよかった。
- ・ 鱒ヶ沢にも金毘羅宮があって驚いた。野辺地とつながりがあることがわかってもっと知りたいと思った。
- ・ 鱒ヶ沢町の友達ができてよかった。また友達と遊びたい。
- ・ 鯨餅をもらえて嬉しかった。



# 北前船



## あじがさわ・のへじキッズ限定 歴史探検ツアー参加者募集!



【鯉ヶ沢町・白八幡宮絵馬群】

### 開催日

- ①野辺地探検編  
令和5年 **7月23日(日)**
- ②鯉ヶ沢探検編  
**7月29日(土)**

※全2回のツアーですが、どちらか1回の参加でも構いません。

津軽の鯉ヶ沢・南部の野辺地には、昔、「北前船」という船が立ち寄りしました。2つの町には、北前船によって伝わった文化や歴史が、今も数多く残されています。そこで、2つの町と北前船の関りや歴史、古くから残っているお寺や神社、食べ物等を探る探検ツアーを開催します！バスで2つの町を訪れ見学するツアーです。皆様のご参加をお待ちしています！

### 対象者

鯉ヶ沢町・野辺地町に住んでいる  
小学3年生～6年生 各町15名

### 参加料

各回 600円(昼食代)

### 講師

- ①野辺地探検編  
野辺地町教育委員会 山崎 杏由 氏
- ②鯉ヶ沢探検編  
鯉ヶ沢町教育委員会 中田 書矢 氏



【野辺地町・浜町の常夜燈】

★申込方法等の詳細は、チラシ裏面をご確認ください★

### 【申込・問合せ先】

鯉ヶ沢町教育委員会(中央公民館) 〒038-2753 西津軽郡鯉ヶ沢町大字本町209-2  
TEL:0173-72-2859  
野辺地町教育委員会(歴史民俗資料館) 〒039-3131 上北郡野辺地町字野辺地1番地3  
TEL:0175-64-9494

## チラシ 表面

### 鯉ヶ沢・野辺地 歴史探検ツアー概要・参加申込方法

<b>【開催日時】</b>	全2回行程 ①野辺地見学 7月23日(日) 8:00 鯉ヶ沢町中央公民館・集合 (野辺地町参加者は10:30 野辺地町中央公民館集合) ②鯉ヶ沢見学 7月29日(土) 8:00集合 (鯉ヶ沢町参加者は10:30 鯉ヶ沢町中央公民館集合)
<b>【開催場所】</b>	①野辺地町内 / ② 鯉ヶ沢町内
<b>【募集人数】</b>	鯉ヶ沢町・15名 / 野辺地町・15名 ※定員に達し次第締切ります※
<b>【対象者】</b>	鯉ヶ沢町・野辺地町に住む小学校3年から6年生の児童
<b>【参加料】</b>	昼食代 600円(各回ごと) ※お土産代等は各自持参ください。
<b>【申込方法】</b>	下記「申込書」を、住んでいる町の申込先へ提出してください。 または、電話での受付も可能です。
<b>【申込締切】</b>	7月14日(金)
<b>【参加記念品】</b>	参加者全員 : 日本遺産オリジナルクリアファイル、各町のお土産 全行程参加者: 鯉ヶ沢町又は野辺地町のオリジナルミニ船絵馬
<b>【その他】</b>	・全2回行程ですが、どちらか1回のみ参加でも構いません。 ・移動はバスを使用します。車酔いが心配な方は、酔い止め等の薬を持参ください。 ・参加者にはペットボトルを1本配布しますが、熱中症対策に飲み物、タオルを持参してください。 ・申込後に欠席することとなった場合、下記問合せ先まで連絡ください。
<b>【申込先】</b>	鯉ヶ沢町教育委員会(中央公民館) TEL:0173-72-2859 野辺地町教育委員会(歴史民俗資料館) TEL:0175-64-9494



①7月23日(日) 野辺地見学 8:00 鯉ヶ沢町・中央公民館集合 ～以降、バス移動～ 10:30 野辺地町着/野辺地参加者集合 資料館・愛宕公園等見学 12:00 昼食(お弁当・烏めし) 野辺地八幡宮等見学 『常夜燈市場』でお土産タイム 14:30 野辺地町・出発/野辺地参加者解散 17:00 鯉ヶ沢町到着・解散	探検スケジュール	①7月29日(土) 鯉ヶ沢見学 8:00 野辺地町・中央公民館集合 ～以降、バス移動～ 10:30 鯉ヶ沢町/鯉ヶ沢参加者集合 可奉行所・白八幡高等見学 12:00 昼食(お弁当) 来生寺見学 海駅「わんど」でお土産タイム 14:30 鯉ヶ沢町・出発/鯉ヶ沢参加者解散 17:00 野辺地町到着・解散
---	----------	---

キトリ線

### 申込書

ふりがな	生年月日	小学校名・学年・組
参加者氏名	年 月 日 ( 歳)	小学校 年 組
住 所	〒	
緊急連絡先	TEL:	(持ち主: )
保護者同意欄	参加者が、鯉ヶ沢・野辺地 歴史探検ツアーに参加することに同意します。 保護者氏名	

## チラシ 裏面

# 深浦町教育委員会

1 事業名 令和5年度生涯学習フォーラム

## 2 事業の趣旨

三沢航空科学館から講師を招き、日頃体験できないサイエンスショー（科学実験）を実施することで、科学する心（考える力）を育む貴重な経験を提供する。

実施時期を小・中学生の冬休みに開催することで、若年層の参加者を増やすとともに、親子のふれあいや参加者間の交流を図る。

3 期日 令和5年12月23日（土）

4 場所 深浦町役場 1階 町民文化ホール

5 参加対象 深浦町民

## 6 内容

講師 青森県立三沢航空科学館職員

### 【第1部】 サイエンスショー「静電気」

静電気の仕組みについて、パワーポイントのスライドや実験器具を使った公開実験による説明が行われた。直接体験できる場面を多く交えたことで、興味・関心をもって参加することができた。

### 【第2部】 ワークショップ（工作）「アニメごま（ゾートロープ）づくり」

型紙を切って、CDの周りを囲むように貼りつける作業では、親子で協力しながら取り組む様子が見られた。作業が早く終わった子は、自分で考えた絵を描き、オリジナルのアニメごまを作った。最後は、実際にこまを回しながら絵が動く様子を見て、その仕組みを楽しむことができた。

## 7 成果と課題、今後の方向性

- ・ 期待していたこどもや親子連れの参加者が多かった。
- ・ 普段体験できない内容のため、もっと多くの人に体験してもらいたかった。もう少し参加者が集まるように、住民のニーズを捉え、周知方法や参加しやすい工夫を考えたい。（二次元コードを利用した参加受付等）
- ・ 冬季は天候が悪い場合が多く、参加者を多く募るには適さないことから、秋から冬の初めごろの開催を定着させたい。
- ・ インフルエンザによる欠席者が10名あり、若年層を対象とした冬の開催は難しいと感じた。

## 生涯学習フォーラムの様子



令和5年度 生涯学習フォーラム開催要項

冬休み サイエンスフェア～科学する心を育てよう～

- 1 日 時 令和5年12月23日(土)  
 ・受付 9:30～9:50  
 ・フォーラム 9:50～12:00
- 2 場 所 深浦町役場 1階 町民文化ホール
- 3 参加対象者 深浦町民(小学生以下は保護者等の引率者と一緒に参加)
- 4 主 催 深浦町教育委員会

5 趣 旨  
 三沢航空科学館から講師を招き、日頃体験できないサイエンスショー(科学実験)を実施することで、科学する心(考える力)を育む貴重な経験を提供する。  
 参加対象は深浦町民とし、実施時期を小中学生の冬休みに開催することで、若年層の参加者を増やすとともに、親子のふれあいや参加者間の交流を図る。

- 6 内容及び日程
- (1) 開会行事【9:50～10:00】
- ① 主催者あいさつ 深浦町教育委員会教育長
  - ② 日程説明 事務局
- (2) 第1部 サイエンスショー【10:00～10:50】
- 講師 青森県立三沢航空科学館 職員2名  
 内容 サイエンスショー「静電気」
- 帯電や放電などについて、クーロンカ(電気クラゲ)・電気コップなどを用いての実験を披露する。

- (3) 第2部 ワークショップ【11:00～11:50】
- 講師 青森県立三沢航空科学館 職員2名  
 内容 工作活動「アニメごま(ゾートロップ)」
- CDとビー玉を組み合わせたコマ作り  
 アニメがどうやって絵を動かしているのかを体験する。

- (4) 閉会行事【11:50～12:00】

- 7 参加費 無料
- 8 参加募集 電話またはFAXで受付(当日参加も可能)
- 9 後 援  
 深浦町、深浦町文化協会、深浦町老人クラブ連合会、深浦町連合婦人会、  
 深浦町校長会、深浦町連合PTA、深浦スポーツ協会

【インフルエンザ・コロナウイルス感染症対策について】

- ・マスクの着用は任意とする。
- ・当日、37.5℃以上の熱がある方の来場は、遠慮してもらうこととする。
- ・インフルエンザやコロナウイルスの感染状況や、当日の気象状況によっては中止とするため、フォーラム前日・または当日の早朝に判断する。

開催要項

令和5年度 生涯学習フォーラム

# 冬休みサイエンスフェア

～科学する心を育てよう～

参加料 無料  
 対象 深浦町民

※小学生以下は引率者とご一緒に参加ください。

ワークショップ(工作)の様子だよ。

三沢航空科学館によるサイエンスショーを開催します。  
 ワークショップ(工作活動)も行いますので、親子連れはもちろん、個人や友達同士でも是非ご参加ください。

日時 令和5年12月23日(土)  
 9:50～12:00(受付は9:30から)

場所 深浦町役場 1階「町民文化ホール」  
 (深浦字苗代沢84-2)

◆申込・問合せ先  
 ○深浦町教育委員会 社会教育係 TEL74-4419 FAX74-3050  
 ○電話またはFAX(下記申込書)にて申込ください。

◆その他  
 ○準備の都合上、令和5年12月11日(月)までの事前申し込みにご協力ください。  
 ○小・中学生、大人、老若男女問わずどなたでも参加できます。  
 ○当日の服装は動きやすい格好でご参加ください。

【送付先FAX番号 74-3050】

令和5年度生涯学習フォーラム参加申込書

No.	参加者氏名	地区名	年齢区分	電話番号
1			幼児 小中・高校生 一般	
2			幼児 小中・高校生 一般	
3			幼児 小中・高校生 一般	
4			幼児 小中・高校生 一般	

令和5年度 生涯学習フォーラム

創造力は無限大! 科学に魅れて考える力を育もう。

◆日 程

9:30	受付	一部の実験はヘアースプレーメーカー使用者、心臓の弱い方、妊婦は体験不可です。
9:50	開会行事	
10:00	第1部 サイエンスショー	
10:50	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 青森県立三沢航空科学館</li> <li>■ 静電気について</li> <li>・ 帯電や放電などについて、クーロンカ(電気クラゲ)、電気コップなどを用いての実験を披露します。</li> </ul>	
11:00	第2部 ワークショップ(工作活動)	
11:50	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 青森県立三沢航空科学館</li> <li>■ アニメごま(ゾートロップ)をつくらう</li> <li>・ CDとビー玉を組み合わせたコマを作ります。アニメがどうやって絵を動かしているのかを体験できます。</li> </ul>	
11:50	閉会行事	アルくん、フワちゃん
12:00	閉会	

◆主催 深浦町教育委員会

◆後援 深浦町、深浦町文化協会、深浦町老人クラブ連合会、深浦町連合婦人会、深浦町校長会、深浦町連合PTA、深浦町スポーツ協会

◆その他  
 ・ご来場の際は、必要に応じてマスクをご着用ください。  
 ・当日、37.5℃以上の熱がある方の来場は、ご遠慮願います。  
 ・インフルエンザやコロナウイルスの感染状況や、当日悪天候が予想される場合は中止とする場合があります。

◆申込・問合せ先 深浦町教育委員会 社会教育係 TEL74-4419 FAX74-3050

## 令和5年度生涯学習フォーラムアンケート結果

	<p>■あなたの年代 ( 幼児 / 小学生 / 中学生 / 高校生 / 一般 ) ( 0 / 5 / 6 / 0 / 6 )</p>
第1部の内容	<p>■サイエンスショー「静電気」の内容はどうでしたか？</p> <p>1 内容 ( 良い ・ 普通 ・ 違うものがよい ) ( 16 ・ 0 ・ 0 )</p> <p>2 体験 ( 楽しい ・ 普通 ・ つまらない ) ( 13 ・ 4 ・ 0 )</p> <p>その他にお気づきの点がありましたらご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと見たい</li> <li>・この季節になると静電気が気になっていた。</li> <li>・子ども達に積極的に実験に参加してほしい。</li> <li>・思ったよりも良く見えてとても楽しかったです。</li> </ul>
	<p>■サイエンスショーの時間はいかがですか？(長い・短い・ちょうど良い) ( 0 ・ 1 ・ 10 )</p>
第2部の内容	<p>■ワークショップ(工作)「アニメごま」の内容はどうでしたか？</p> <p>1 内容 ( 良い ・ 普通 ・ 違うものがよい ) ( 15 ・ 0 ・ 0 )</p> <p>2 作業 ( 簡単 ・ 普通 ・ 難しい ) ( 11 ・ 4 ・ 1 )</p> <p>その他にお気づきの点がありましたらご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もうちょっと見たい</li> <li>・オリジナルのアニメづくりは難しい</li> <li>・楽しかったです。</li> <li>・簡単にアニメの仕組みが見られて良かったです。</li> </ul>
	<p>■ワークショップの時間はいかがですか？(長い・短い・ちょうど良い) ( 0 ・ 1 ・ 13 )</p>
次回の希望	<p>■「フォーラム」にまた参加したいと思いますか？ ( はい ・ いいえ ) ( 15 ・ 0 )</p>
	<p>■開催時期はいつ頃が良いと思いますか？ ( 春 ・ 夏 ・ 秋 ・ 冬 ・ その他 ) ( 4 ・ 1 ・ 5 ・ 7 ・ 1 (いつでも) )</p>
その他	<p>■「生涯学習フォーラム」に対する意見や、やって欲しい事、お気づきの点などがありましたら、自由にご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと子供に参加してほしい</li> <li>・楽しかったです。</li> <li>・又、こういう機会がありましたら参加させていただきます。</li> <li>・物作りは楽しかったので、また色々作ってみたい。</li> <li>・子どもたちに刺激のある内容だったと思います。準備等お疲れ様でした。</li> </ul>

# 板柳町教育委員会

## 1 事業名 キャリア教育

## 2 事業の趣旨

- (1) 地域住民との交流や体験活動の機会を充実させることで、子どもたちが地域の一員としての自覚をもち、板柳町を愛する心情を育てる。
- (2) 様々な夢や目標をもって働いている人たちとの出会いやふれあいを通して、職業に対する関心を高め、将来の自分の生き方を前向きに考える心を育む。
- (3) 学校が計画するキャリア教育を支援し、効果的な教育活動が展開できるように連携を図る。

- 3 期日 令和5年7月7日(金) 中学校1年生対象 1回目  
令和5年7月19日(水) 小学校6年生対象 1回目  
令和5年9月4日(月) 小学校6年生対象 2回目  
令和5年9月15日(金) 中学校1年生対象 2回目

## 4 場所 板柳町多目的ホール「あぷる」及び板柳中学校

## 5 参加対象 管内小学6年生及び中学1年生

## 6 内容

- (1) 中学校1年生対象 1回目 72名参加  
内容 板柳中学校を卒業した高校2年生4名に「将来について考えていること」をテーマに講演してもらった。
- (2) 中学校1年生対象 2回目 67名参加  
内容 板柳町で働いている3名(いたや毛豆研究会、役場職員、イラストレーター・グラフィックデザイナー)に「なりたい職業までの道のり、そしてそれから」をテーマに、夢を諦めないことや自分らしく生きることが大事であることを学んだ。
- (3) 小学校6年生対象 1回目 84名参加  
内容 板柳南小学校遠田隆志教頭に「なぜ学校で勉強しなければいけないの?」「学校の勉強は将来の自分に役に立つの?」をテーマにキャリア教育の基礎を学んだ。
- (4) 小学校6年生対象 2回目 76名参加  
内容 職業ワークショップと題し、6つ(看護師、保育士、りんご農家、自衛官、イベントプランナー、イラストレーター・グラフィックデザイナー)のブースのうち3つを回り、「働くって楽しい」ということを学んだ。

## 7 成果と課題、今後の方向性

この事業は、様々な夢や目標をもって働いている人たちとの出会いやふれあいを通して職業に対する関心を高め、将来の自分の生き方を前向きに考える心を育むことや、地域住民との交流を充実させることで子どもたちが地域の一員として自覚をもち板柳町を愛する心を育てることを目的とし展開した。学校が計画するキャリア教育を町が支援し、小・中学校の取組が連続性をもち効果的な教育活動ができるように、地域と学校と町がこれからも連携しながら展開していけるようにしたい。

## ☆キャリア教育事業の様子

【中学校 1年生対象 1回目】



【中学校 1年生対象 2回目】



【小学校 6年生対象 1回目】



【小学校 6年生対象 2回目】



# 1 事業名 子ども会育成連合会「防災バーベキュー」

## 2 事業の趣旨

まち歩きをすることで、自身が暮らす町への関心を高めるとともに、災害時に危険性が高まる場所の確認をする。

また、日常で使用する頻度が減ったマッチや缶切りを実際に手にすることで、被災時に必要とされるスキルを体得する。

## 3 期日 令和5年10月29日(日)

## 4 場所 多目的ホール「あぶる」、ふるさとセンター

## 5 参加対象 管内小学校1年生～中学校3年生及び保護者(6名参加)

## 6 内容

- ・ ハザードマップの確認
- ・ 危険個所を確認しながらの町内ウォーキング
- ・ マッチを使った火起こし体験
- ・ 紙の食器づくり体験
- ・ 缶切り体験
- ・ アルファ化米の調理練習
- ・ 避難所でコミュニケーションを育むモルック体験

## 7 成果と課題、今後の方向性

ウォーキングによるまち歩きを兼ねた防災教育は初めての取組であったが、子どもたちが実際に見たり触れたりすることを通して、楽しみながら学ぶ機会を提供することができたと思われる。

より効果的に実施するため、ウォーキングコースの選定や危険個所の発見を子どもたち主体で計画させ、実施後に「子ども防災マップ」として学んだことをまとめるワークショップの時間を設けることで、子どもたちのふりかえりを具体的なものにし、次年度以降も子どもたちの目線で成果を引き継いでいくことを可能にしたい。

令和5年9月29日

**ウォーキング & 防災バーベキュー**

親子参加も可能

**もし災害が発生したら・・・**

停電した！水道が使えない！  
そんなとき、あなたは  
マッチで火をつけられますか？  
火を使わずにごはんを食べられますか？  
缶詰を缶切りで開けられますか？

**日程概要**

8:30	あぶるにて受付
9:00	開会式、ウォーク開始
10:30	防災食体験
12:00	昼食(防災食バーベキュー)
13:00	モルックレクリエーション
15:00	ふるさとセンターで解散

**日時: 令和5年10月29日(日)**  
9:00～15:00(あぶる集合、ふるさとセンター解散)

場 所: あぶるからウォーク後、ふるさとセンターで活動し返す  
参 加 費: 1人500円(保険料、昼食代として)  
参加対象: 市内の小・中学生(親子での参加も可)  
(小学1～3年生は保護者同伴必須)  
定員人数: 先着15名  
申込締切: 令和5年10月16日(月)  
申込方法: 申込書・参加費・保険証のコピーをご持参の上、  
監理、生涯学習課へお申し込みください  
※申込みの部に、裏面の「同意書」をご確認ください  
問 合 せ: 坂根町教育委員会生涯学習課(あぶる内)  
電 話: 0172-72-1800

**できない・やっとならない？  
なら、チャレンジしましょう！**

必要なもの  
帽子、スニーカー、防寒着  
水筒、汗拭きタオル

きりとせん

坂根町子ども会育成連合会わくわく体験 申込用紙 令和5年10月16日(月)締め切り

子ども	氏名(ふりがな)	( )	男・女
	生年月日	平成 年 月 日 生	
保護者	学校・学年	学校 年	
	氏名(ふりがな)	( )	保護者の参加(有・無)
	住 所		
	電話番号	電話番号に連絡のつく番号	

申込みは参加費、保険証のコピーを持参の上、生涯学習課(あぶる内 72-1800)へお越しください。

☆子ども会育成連合会「防災バーベキュー」の様子



# 鶴田町教育委員会

1 事業名 鶴田町学校運営協議会研修会

## 2 事業の趣旨

地域とともにある学校づくり推進のために、知識と情報が豊富であり、実践に携わった実績を有する方を招き研修を実施し、コミュニティ・スクール機能の充実を図る。

3 期日 令和5年10月24日（火）

4 場所 鶴田町国際交流会館ホール

5 参加対象 鶴田町学校運営協議会委員、館内小中学校教員、教育委員会職員

## 6 内容

文部科学省 CSマイスター派遣事業（プッシュ型派遣）を活用

### (1) 日程

14:00～14:20 受付

14:20～14:30 開会行事

14:30～16:00 講演、演習（熟議）

16:00～16:30 まとめ（アンケート）、閉会行事

### (2) 講演 演題 「地域とともにある学校づくり」

講師 CSマイスター 高野 睦 氏

（秋田県由利本荘市立本荘東中学校 教諭、  
秋田県由利本荘市立西目中学校 前校長）

### (3) 演習 テーマ 「熟議の意義とそのイメージ

～体験してみよう！模擬熟議～」

講師 CSマイスター 高野 睦 氏

## 7 成果と課題、今後の方向性

当町の学校運営協議会は、学校と地域が相互の連携・協働のもとに学校づくりと地域づくりを進め、一体となって子どもたちの成長を支えていくため、令和5年8月に整備した。その機能を充実させるためCSマイスター派遣事業に応募したところ派遣対象となり、標記研修会を実施することができた。

成果としては、参加者が学校運営に関する理解を深め、意識を高めたことや、運営協議会メンバー間や関係者との円滑なコミュニケーションが促進され、共通の目標や価値観を共有し協力関係を築くことができた。

課題としては、研修で得たアイデアや提案を実際の学校運営にどう取り入れるか、実践への移行がある。今後も、継続的な取り組みやフォローアップが必要であることから、継続的に研修の機会を設けることで、委員のコミュニティ・スクールに対する理解を深め、協議会を充実させていくことが必要である。

1 あなたの所属、職種について、当てはまるものに○をつけてください。

- (1) 学校の教職員 5人 (26%)
- (2) 学校の管理職 3人 (13%)
- (3) 教育委員会の事務局職員 3人 (13%)
- (4) 地域住民・一般の方々 4人 (17%)
- (5) その他 6人 (26%)
- (6) 無回答 2人 (9%)

2 本日の研修会に参加する前の状況で、もっとも近いものを1つ選んで○をつけてください。

質 問	大いに理解していた	おおむね理解していた	あまり理解していなかった	理解していなかった
コミュニティ・スクールの仕組みや意義・メリットについてどの程度理解していましたか。	6 (26%)	9 (39%)	7 (31%)	1 (4%)

3 本日の研修会に参加して、もっとも近いものを1つずつ選んで○をつけてください。

質 問	大いに理解していた	おおむね理解していた	あまり理解していなかった	理解していなかった
① コミュニティ・スクールの「必要性」について <u>理解が深まりましたか。</u>	13 (57%)	9 (39%)	1 (4%)	0
質 問	大いに そう思う	おおむね そう思う	あまり 思わない	思わない
② 今後、コミュニティ・スクールの機能を生かした取組を <u>さらに推進</u> していこうと思いますか。	14 (61%)	8 (35%)	1 (4%)	0

4 コミュニティ・スクールに関わる取組を進めるに当たって課題となっていることについて当てはまるものを選んで○をつけてください。(いくつでもかまいません)

① 教職員、地域、保護者にあまり知られていない。	17
② 地域と学校の協議が不十分である。	10
③ 委員やボランティア人材の確保ができない。	12
④ 活動費や委員報酬の支払いなど財政的な懸念がある。	3
⑤ 教職員の勤務負担が増加する。	4
⑥ 教職員の任用について意見を言うこと(言われること)に懸念がある。	2
⑦ 地域とのトラブルや守秘義務等に懸念がある。	3
⑧ その他( )	0

5 今回の講演に関する御感想、御提案などがありましたら御記入ください。

- A 本協議会について殆ど理解していませんでしたが、講演を聞かせて頂き、骨格が見えてきました。自己の学びをさらに深め鶴田町の子供達に少しでもプラスになっていければと思います。
- B 学校運営協議会については、これまでも研修等に参加する機会が何度もあったので、今日の講演でその一つ一つを確認することができました。鶴田町はまだ始まったばかりなので、何から手をつけてよいか、その道のりがはっきりしないことも多いのですが、まずは、身近なことから始めるとよいのかなという気づきを得ることができました。あまり背伸びをせずに始めていきたいと思います。ありがとうございました。
- C 熟議の体験がよかったです。大人も子どもたちもともにやる熟議、ぜひ実施して子どもたちが未来に希望をもてるようにしたいです。
- D 学校、保護者、地域が当事者意識を持って進めていくことが大切だとわかりました。
- E コミュニティ・スクール推進への道筋について参考になった。
- F 地域と学校（コミュニティスクール）とのつながりのあり方について、実践を踏まえ更に知りたかった。
- G 地域と学校の協力が不可欠だと思いました。今後、鶴田がより良くなるために、力を尽くしたいと思いました。
- H コミュスク（→やりたいことを考える）と協働活動（→実行するを役割）が少し分かった。参考になりました。ありがとうございました。
- I 学校運営協議会委員の研修の場は今後必要だと思います。今回のような機会を設けた鶴田町教育委員会の取組は素晴らしいと思います。
- J 今回の研修会で理解が深まったと思います。次は現場職員にも伝えてほしいです。
- K とてもわかりやすい講演で素晴らしかったです。ありがとうございました。これからも鶴田町コミュニティ・スクールの支援をお願いいたします。
- L 壮大なプロジェクトのようで、一昔前は当たり前に見られていた学校ー地域ー保護者が一体となって子どもたちを育てていこうとする姿勢にも似ているように感じた。町が一丸となって取り組めば、無限の可能性が広がるように思っ  
た。それぞれの歯車がかみあって大きく動けば、鶴田の教育はとても魅力あるものになる！！先人の働きや歴史、体験など、小中連携して総合で教材開発していくとおもしろそう！！お疲れ様でした。
- M 本日はありがとうございました。がんばります。



# 中泊町教育委員会

1 事業名 町民文化祭（こどまり学園とコラボ）

## 2 事業の趣旨

「みんなの文化・健康」をテーマに地域住民の交流機会を創出し、町民の生涯学習の成果と郷土芸能等の伝統文化の継承、健康に対する理解と認識を深めることを目的とする。

3 期日 令和5年10月14日（土）・15日（日）

4 場所 こどまり学園

5 参加対象 全町民

## 6 内容

それぞれ別開催であった「こどまり学園祭」と「町民文化祭」（小泊会場）をコラボ開催した。会場をこどまり学園にすることにより、地域住民のさらなる交流機会の創出と、学園が「地域の中心となる学校」であることの認識を深めることを期待し今回初めて試みた取組である。

初日は主に学園の生徒による催しが行われた。2日目は町民による郷土芸能・文化活動団体の発表が行われた。会場に訪れた町民が作品の鑑賞をしながら学校施設も見て回れるよう、生徒や公民館教室等の作品を共有スペースや教室を活用し、学園内の広い範囲に展示するなど工夫を凝らし実施された。

## 7 成果と課題、今後の方向性

2日間の開催で大勢の方がこどまり学園を訪れた。本イベントが新たな交流の場となったほか、この機会により学校と地域との一体感が醸成され、地域とともにある学校づくりの推進に寄与したと思われる。

今回が初めての取組であったことから、混乱を避けるため生徒と公民館教室等との直接的なコラボは少なかった。来年度は後継者難で承継が課題となっている郷土芸能に生徒の参加をお願いし、世代間交流の促進による地域への愛着を育んでいきたい。

## ☆なかどまり町民文化祭（小泊会場）の様子

### ■小泊網おこしはやし



### ■こどもり保育園発表



### ■ものづくり体験（リース）



### ■健康チェックコーナー



### ■作品展示



令和5年度なかどまり町民文化祭（小泊会場）開催要項  
テーマ「みんなの文化・健康」

1 趣 旨

なかどまり町民文化祭（小泊会場）は、「みんなの文化・健康」をテーマに地域住民の交流機会を創出し、町民の生涯学習の成果と郷土芸能等の伝統文化の継承、健康に対する理解と認識を深めることを目的とする。

2 主 催

中泊町教育委員会（主管：中泊町中央公民館）

3 会 場

中泊町こどもり学園 TEL 0173-64-2024（小泊中学校）

4 日 程

令和5年10月14日（土） 9:00～16:00（作品展示のみ）  
令和5年10月15日（日） 9:00～15:00

5 内 容

- (1) 作品展示（1階多目的スペース）14日・15日  
◇公民館教室・公民館サークルの作品（北光寿大学手芸、洋裁、和裁、陶芸、習字）  
◇こどもり保育園、小泊小・中学校の児童生徒の作品  
◇海の子クラブ、小泊さつき愛好会等の作品を展示します。

- (2) ステージ催し物（第一体育館） 15日  
10:00～10:10 開会式  
10:10～10:40 こどもり保育園発表会  
10:50～11:40 中里中学校吹奏楽部演奏会  
13:00～14:20 郷土芸能・町内文化活動団体の舞台発表会  
・ 網おこしはやし保存会  
・ 小泊婦人会  
・ 下前婦人会  
・ 中里三味線会  
・ なにもさき保存会  
・ 中里横笛愛好会  
・ 花柳徳紀桜会  
14:30～15:00 キッズビンゴ大会

- (3) 物品販売（屋内又は屋外）：15日（日）9：30～15:00  
・ 地場産品販売他（小泊漁協婦人部、瓜田商店、海人等）

(4) 校内催し物

- 1階  
◇多目的スペース  
・ 人権擁護コーナー : 10月15日（日）10:00～  
◇メディアセンター（図書室）  
・ ものづくり体験 : 10月15日（日）10:00～12:00

■2階

- ◇ワークルーム  
・ だし活+だす活コーナー : 10月15日（日）10:00～15:00  
・ 健康チェックコーナー : 10月15日（日）10:00～15:00  
・ 介護生活相談（町地域包括支援センター）: 10月15日（日）10:00～15:30  
・ ごみ減量化リサイクル奨励 : 10月15日（日）10:00～15:00  
◇家庭科室  
・ いかめしづくり体験（下前婦人会） : 10月15日（日）10:00～12:00  
・ 野菜を使ったおやつづくり体験（町食生活改善推進員会） : 10月15日（日）

※各内容については、変更となる場合があります。

6 問合せ先

中泊町小泊支所 担当 角田麻由子 TEL64-2111  
中泊町中央公民館 担当 成田 勝輝 TEL57-2341

開催要項



文化祭  
会場 こどもり学園（小泊会場）  
令和5年度 なかどまり町民 みんなの文化・健康  
令和5年 10月15日（日）  
※10月14日（土）は作品展示のみ  
主催：中泊町教育委員会／主管：中泊町中央公民館

チラシ 表面

なかどまり町民文化祭（小泊会場）日程

◇ステージ部門（こどもり学園第一体育館）

日 時	内 容
15日（日）	10:00～10:10 開会式（主催者あいさつ・町長あいさつ・来賓紹介）
	10:10～10:50 こどもり保育園発表会
	11:00～11:50 中里中学校吹奏楽部演奏会
	13:00～14:20 郷土芸能発表会 町内文化活動団体の舞台発表 （小泊網おこしはやし保存会・小泊婦人会・下前婦人会・中里横笛愛好会・中里三味線会・なにもさき保存会・花柳徳紀桜会） キッズビンゴ大会
14:30～15:00	郷土芸能発表会の方々に13時30分から第一体育館入口にてピンゴカードを中学生以下のキッズの方に配布いたします。 ※なくなり次第終了とさせていただきます。

◇展示部門／催し物部門（こどもり学園多目的スペース他）

日 時	内 容
15日（日）	1階メディアセンター（図書室） 「わくわく秋の手作りコーナー」自然の恵みでリース作りを楽しもう！
	9:00～15:00 作品展示 ◇公民館教室・サークルの作品（陶芸、和裁、洋裁、習字） ◇こどもり保育園、こどもり学園児童生徒の作品 ◇海の子クラブ、小泊さつき愛好会、北光寿大学手芸クラブの作品
	1回目 10:00～ いかめしづくり体験（2階家庭科室） 2回目 10:30～ 定員各20名（無料・定員になり次第締め切ります。） ※詳しくは広報10月号に掲載のチラシをご覧ください。
	10:00～ 野菜を使ったおやつ配布（町食生活改善推進員会） ※なくなり次第終了
	10:00～15:00 健康チェック（血圧測定、血圧測定、傾斜サロン）
	9:30～15:00 中泊町地域包括支援センター 福祉用品の展示等
	9:30～15:00 ごみの減量化リサイクル奨励 雑がみ専用回収袋無料配布等
	9:30～ 人権擁護啓発物品の配布（町人権擁護委員会）
	9:30～15:00 地場産品販売（小泊婦人会、小泊漁協婦人部、瓜田商店、海人、おかやん）

◇こどもり学園祭のご案内 ※一般の方も入場できます！

1 日 時	2 場 所	3 日 程	4 お問い合わせ
令和5年10月14日（土）9:00～14:30（開場8:45）	こどもり学園	① 9:00～9:20 開祭式 ② 9:20～9:40 下前太刀振り ③ 9:40～10:00 英語弁論発表 ④ 10:00～10:45 合唱発表	
		⑤ 10:45～11:10 権現大鼓発表 ⑥ 11:10～12:30 展示見学 ⑦ 12:30～14:10 ステージ発表 ⑧ 14:10～14:30 閉祭式	
		※進行状況により、時間が前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。 ※学園祭でも、町民文化祭の作品を展示しています。	
		(1) 学園敷地内は、全面禁煙となっておりますので、ご協力をお願いします。 (2) 駐車スペースは、校舎前駐車場、校舎向かいの町営住宅駐車場、旧小泊小学校駐車場、アカシア公園駐車場となっております。学園周辺の路上には絶対に駐車しないでください。 (3) プライバシー対策のため、カメラ、ビデオで撮影したものを、SNS上にアップロードしないようご協力ください。（個人情報保護法に準じ、個人情報は掲載しません。） (4) 食費・喫煙の利用につきまして、当日販売は行いません。ご了承ください。	

チラシ 裏面